



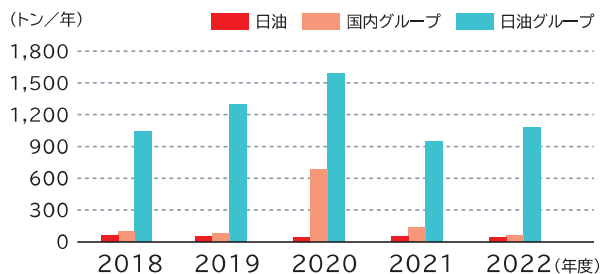
### ゼロエミッション化※の推進

2022年度の国内グループの最終埋立処分量は55.1トンで、ゼロエミッション率は0.035%でした。

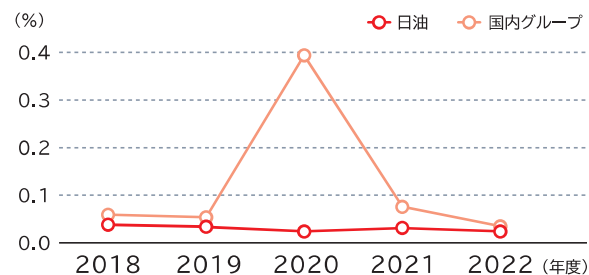
一方、日油の最終埋立処分量は36.9トンで、ゼロエミッション率0.024%でした。

引き続き、分別回収やリサイクルなどを推進し、最終埋立処分量の低減に努めていきます。

#### 最終埋め立て処分量の推移



#### ゼロエミッション率の推移



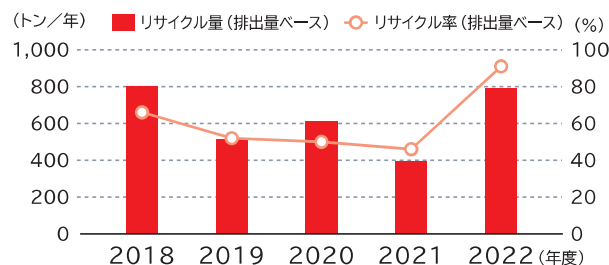
### 廃棄物の再資源化

2022年度は、日油グループで、廃プラスチックの再資

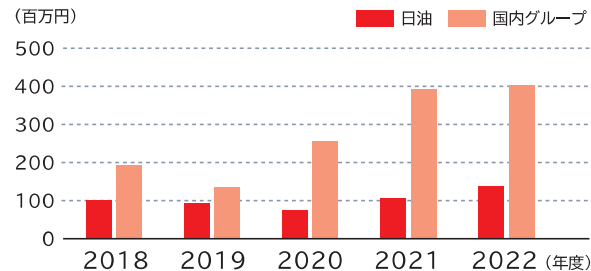
源化量が増加し、791トンとなり、排出量に対するリサイクル率も91%まで向上しました。また、国内グループの廃棄物の再資源化による販売額は、403百万円となりました。

私たちは、引き続き廃プラスチックの分別・リサイクルやリユースを積極的に行い、再資源化に取り組み続けます。

#### 廃プラスチックの再資源化の推移 日油グループ



#### 有価物売却金額の推移



### 資源循環

日油グループでは資源循環の取り組みとして、以下の取り組みを行っています。

#### (1) 廃棄物の有価物販売と内部処理の推進

- (2) 分別廃棄の維持と工程改善による発生廃棄物の削減
- (3) リサイクル処理業者の継続的な探索と処理実施
- (4) 既存廃棄物のリサイクル化による埋立減

これにより、資源の循環を促進し、廃棄物削減と環境への負荷軽減に努めています。

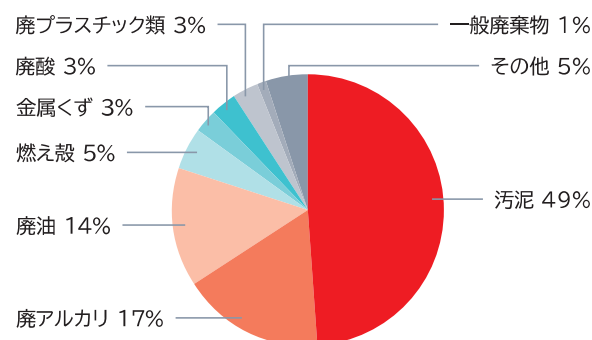
#### 工場排出廃棄物量の推移

分類	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
日油グループ	30,161	28,446	28,955	29,164	25,157
国内グループ	25,976	23,662	24,176	23,796	21,270
日油	25,061	22,721	22,529	22,822	20,493

#### 工場排出廃棄物の処理内訳 (2022年度)

分類	工場排出廃棄物量	リサイクル量	外部処理量	最終埋立処分量
日油グループ	25,157	16,547	7,515	1,095
国内グループ	21,270	15,916	5,291	64
日油	20,493	15,242	5,214	37

#### 工場排出廃棄物の内訳 (2022年度) 日油グループ



※ 企業活動や生産活動を通じて排出される廃棄物の埋め立て処分量を、限りなくゼロにすること。日油のゼロエミッションの定義：(最終埋め立て処分量/廃棄物等発生量)×100 ≤ 0.10。